

石城地方の財界が好轉

三大炭礦の挽回策や 平町の諸官衙新築に 刺戟されて

平町の支關である平驛舎と平郵便局はそれ／＼十萬乃至二十萬圓の工費を投じて十二月月中旬より着工する事になつたが更に平町は七萬一千圓の

工費を

投じて明春モダン廳舎を十五丁目新築する事確定的となつて平町は早晩單獨合併か併合による市制を施すものであるとなし中地方の經濟界に大なるショックを與へ殊に古河入山、磐城の三大炭礦が不況挽回策として大規模の事業

着手を

發表した、め不況のどん底に呻吟してゐた石城地方の財界はこれらの事業に刺戟されていよいよ好況時代にすゝむであらうと銀行關係者は觀測してゐる

無慮……

五萬の人出

混雜した平驛

十日の御大典當日における平地方の人出は無慮五萬と算せられ近年にならば賑はびを呈したがこれ等近郷よりの人出で常磐越兩線の混雜甚だしきものあり殊に同

湯本勝たん

注目さる、 行訴の結審

石城郡湯本町の地下探掘出願に關する行政訴訟第七回辯論は既報の如く去る七日東京行政裁判所に於いて開廷その結果若し原告側の勝訴となれば従來公益に害ありとして不許可にしてゐたこの種出願を今後當然許可せねばならぬこととなり特に當時湯本町を距る約一里警崎村藤原坑の陥没事件が關係地方民の神經を刺戟して實地檢證の申請を見るなど成行は頗る注目を惹いて居つたが遂に結審に至らなかつた近く被告側の仙仙局より書類を以て答述遅くも來月中旬までには解決する見込みであるが今日までの経過より見ると結局原告の負けになりはしまいかとの説が有力である

平驛の減收

十月の成績

平驛に於ける去月中の乗者及び貨物の動態を聞くに乘者九萬八百三十一人で前年同月に比し三千二百四十二人減じ降者は八萬八千四百九人で前年同月に比し二千九百四十一人減じ之れが收

入は二萬七千九百九十二圓六十九錢で八百六圓の減收である尙貨物發送は五千三百九十三噸で前年同月に比し四百五十六噸で到着は一萬四千五百八噸で前年同月に比し二千五百五噸の減を示し收入は一萬六千〇五圓で百九十九圓の増加を示した

飲食店は

深夜まで大繁昌

御大典景氣が現實して

銀行は何處も多忙

十月十一日のお祭り氣分は平町商店街をいやが上にも賑はしたので何れの店における收穫も中々に多かつた模様が大賣出しの町々は晝の内から

繁昌してゐるので平均的な潤ひに浴するのであつたがその他においては矢張り飲食物の販賣店が第一指に屈せられる賣上げを見せた様だ季節が寒冷の方となりそれに日暮れが近いので觀覽者としてはどうしても夕食を外でとるといふ有様で十日の夜も十一日の夜も



家庭欄

アルミニウム器

手入れの方法

(七)
この頃ではお臺所道具で銅釜を初めとしていろいろなも

のアルミニウム器が利用されるやうになり從來の鐵製のそれを驅逐してしまふやうに見受けられる程であります。それはアルミニウムの特徴として軽い事と常に美しい光澤を有する事と錆が少い事などからでありませう

そのアルミニウム器を求むる際の心得として一般にうすいものがよいやうに考へられてをりますがこれは間違ひで必ずしもそうしたものではありません。相當厚みのあるものと同時に磨きの美しいものを選んで求むるがよいのであります。次ぎにその使用上の注意を記させよう。

賜セシ場を飾る盛花は

小原流一櫻會に委囑

平一鶯女史を招いて

東京平一鶯女史の門下に依つて組織さるる平町一櫻會は來る十六日の濱三郡に於ける賜饌場たる聲中講堂の食卓を飾るべく小原流盛花の出陳を委囑された爲め同會にては無上の光榮となし特に一鶯女史の來平を乞ひ同會幹部の清野キヨ子、萩原タケ子、其他小原流の奧傳免許を有する華道師匠奥山光華、高橋光春の諸女史は目下其準備に奔走中であるが出陳盛花は五十餘の豫

祝音樂演奏

來る廿五日に

縣立磐城高等女學校にては來る廿五日午後零時半から同校に於て御大典奉祝音樂演奏會を催す由であるが各生徒の演奏華しき外に教諭

秋刀魚漁場

本縣以北は 見込がない

本縣水産試験場磐城丸は漁場調査の爲め去る一日午前七時宮城縣女川港を出帆せると荒天の爲め空しく三日山田港に避難、四日山田港出帆釜石に至り翌五日釜石出帆若手宮城及び本縣沖合を調査したが秋刀魚群を認めず七日午後四時小名濱港

遠藤社中の 三曲合奏

舊郡會議室で

平町田町七〇野喜久會遠藤佐喜野社中にては十六日正午より午後六時よりの晝夜二回に至り舊郡會議室に於て三曲合奏の温習會を催し東京より上原淳子嬢を來援さるる等にて尺八は谷口鹿童、飯高曙童、小野靜童等は鈴木佐喜勇、新島佐喜柱、松本佐喜世、三絃上久保富美治の諸氏の贊助出演あり頗る賑々しく開演さ

鮑に悩む

御料理謹製 當業者の精神

十六日平賜饌場において用ゐらるる御料理は既報の如く住吉屋本店、谷口、尼子の三料理店において調理に従事する者に対して嚴重なる健康診断を行ひ調理場の周圍にじめをはり日夜謹製を急ぎつゝあるが既報献立中「鮑の鹽むし」に使用する鮑は目下縣内において絶對に準備につかず人命の焦慮一方ならぬものがあるが如何にしてもこの光榮ある大任を果すべく熱心畫策中なるものゝ如くである

斷然處分す

滞納者を 手があだに

町税滞納に惱まされてゐる平町では御大典終了後直ちに滞納處分を斷行すべく目下稅務課でそれ／＼準備中だが未納額は三年度前期戸數割附加額四萬七千六百六十二圓五十錢の約三割強に相當して居り平町では手心が却て仇となり惡例を示すことは甚だ遺憾であるから今年度から斷然たる處置を執ることとなつたといふが滞納者九百六十四名の内實際貧困のため未納したものには極めて少なく大部分は算盤球を弾く商人であると

成績品展入賞

十一の兩日平第一小學校に 開催出品數四千六十二點の 多きに達したが平第一校の 百十二點を初め合計千八百 八十九點が入選した尙二日 間の入場者實に三萬人の多 きに達し頗る盛況

める際の心得として一般にうすいものがよいやうに考へられてをりますがこれは間違ひで必ずしもそうしたものではありません。相當厚みのあるものと同時に磨きの美しいものを選んで求むるがよいのであります。次ぎにその使用上の注意を記させよう。